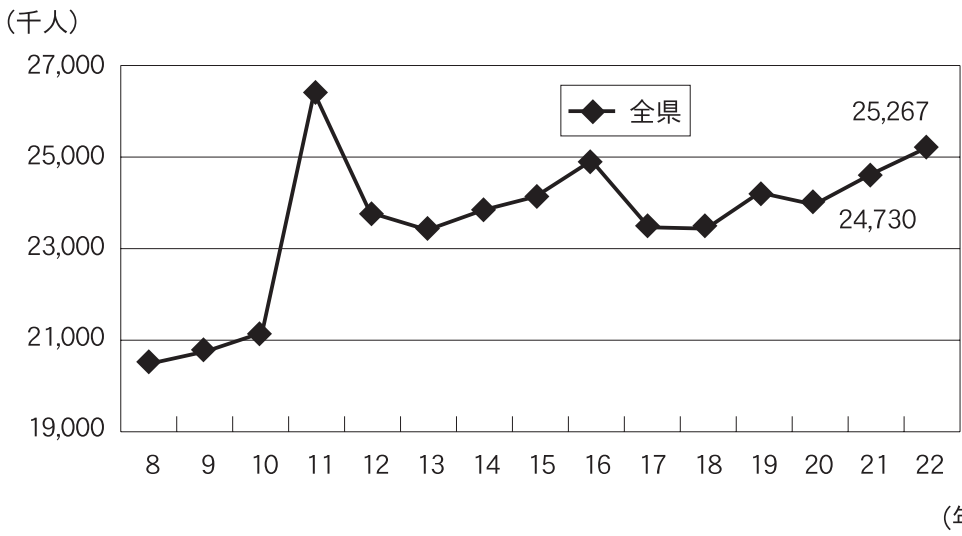


愛媛県の平成22年観光客数

県観光物産課と

観光客総数の推移



愛媛県経済労働部観光国際局観光物産課によると、同県の平成22年1年間(1～12月)の観光客数は延べ2526万7千人で、前年比2・2%(延べ53万7千人)増加した。このうち県外観光客数は延べ982万1千人で、同5・1%増加。県内観光客数は延べ1544万6千人で、同0・4%増加した。「スペシャルドラマ『坂の上の雲』の放送や、大河ドラマ『龍馬伝』との相乗効果により四国に注目が集まったことに加え、しまなみ海道をはじめとする高速道路料金の値下げの影響により、県外観光客数が大幅に増加した」(同県)。

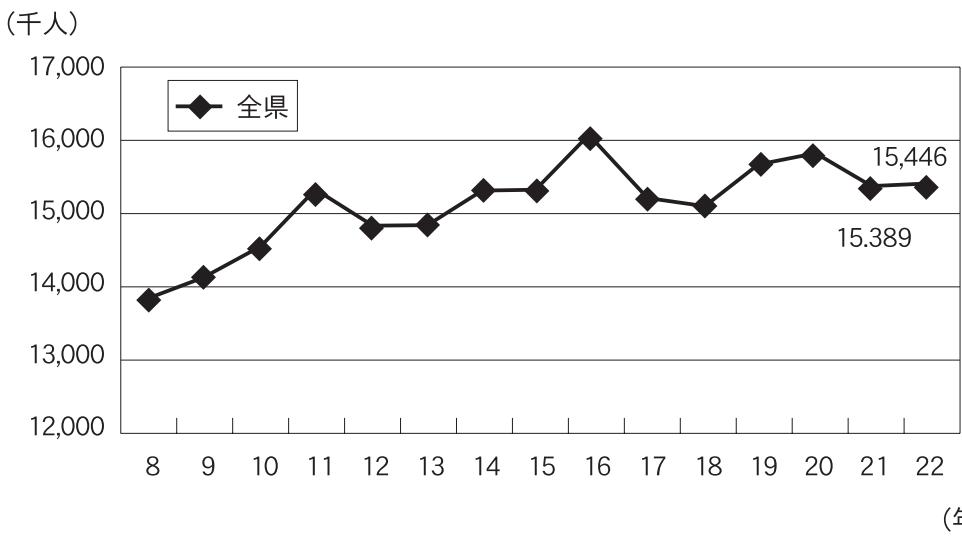
2.2%増の延べ2527万人 消費額は53億円増加

観光客数を5つの圏域別にみると、松山圏域で延べ52万7千人増加したのをはじめ、八幡浜・大洲圏域で同4万8千人、宇和島圏域で同3万9千人、東予圏域で同3万3千人それぞれ増加。今治圏域は唯一の減少で、同11万人減少した。同年の観光客消費総額は1088億円。県外客の増加などの影響で、前年比5・1%(53億円)増加した。注 統計は県内約900カ所の観光地・観光施設への入り込み(行事・祭事への参加を含む)などについて、市町から報告があったものを基礎に推定したもので、圏域を構成する市町は次の通り。

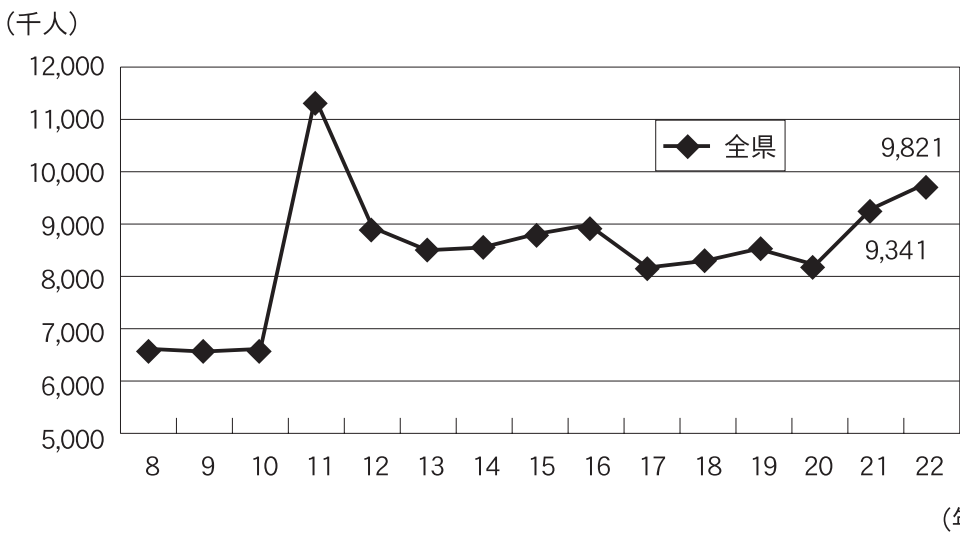


祭りも大きな誘客の素材に(松山市・道後男の秋祭り)

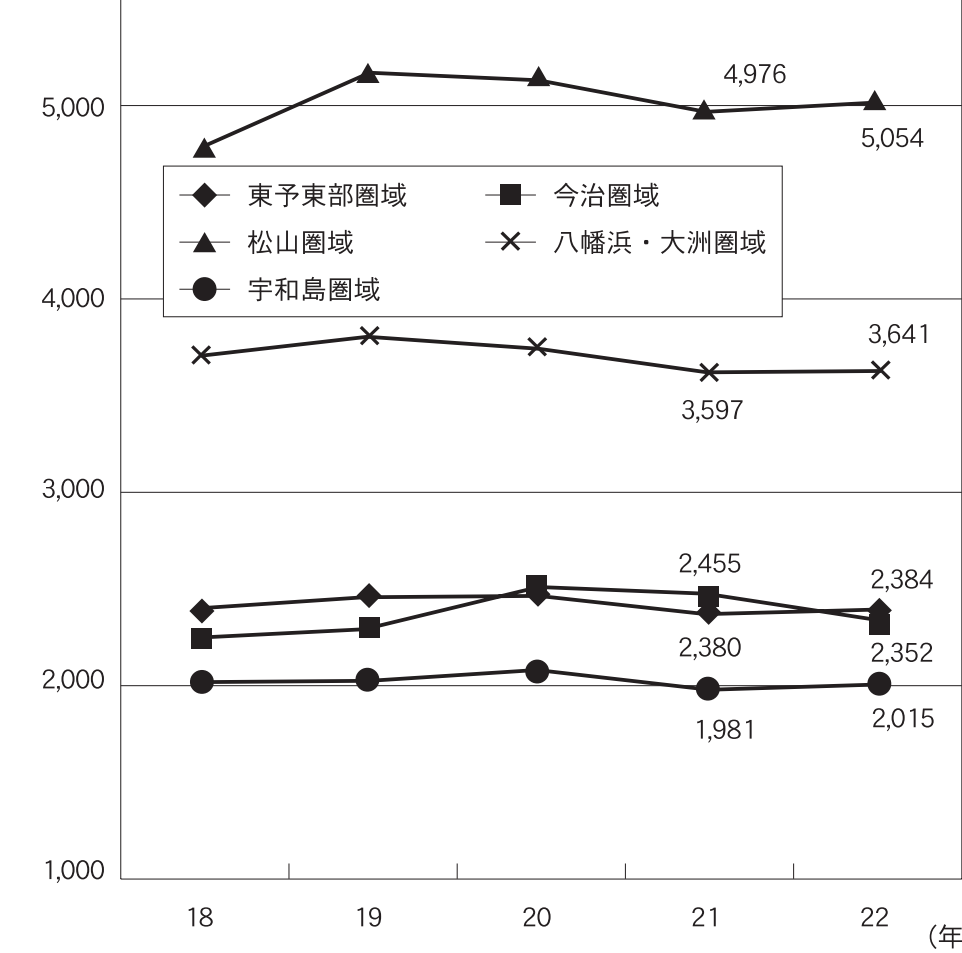
県内観光客の推移



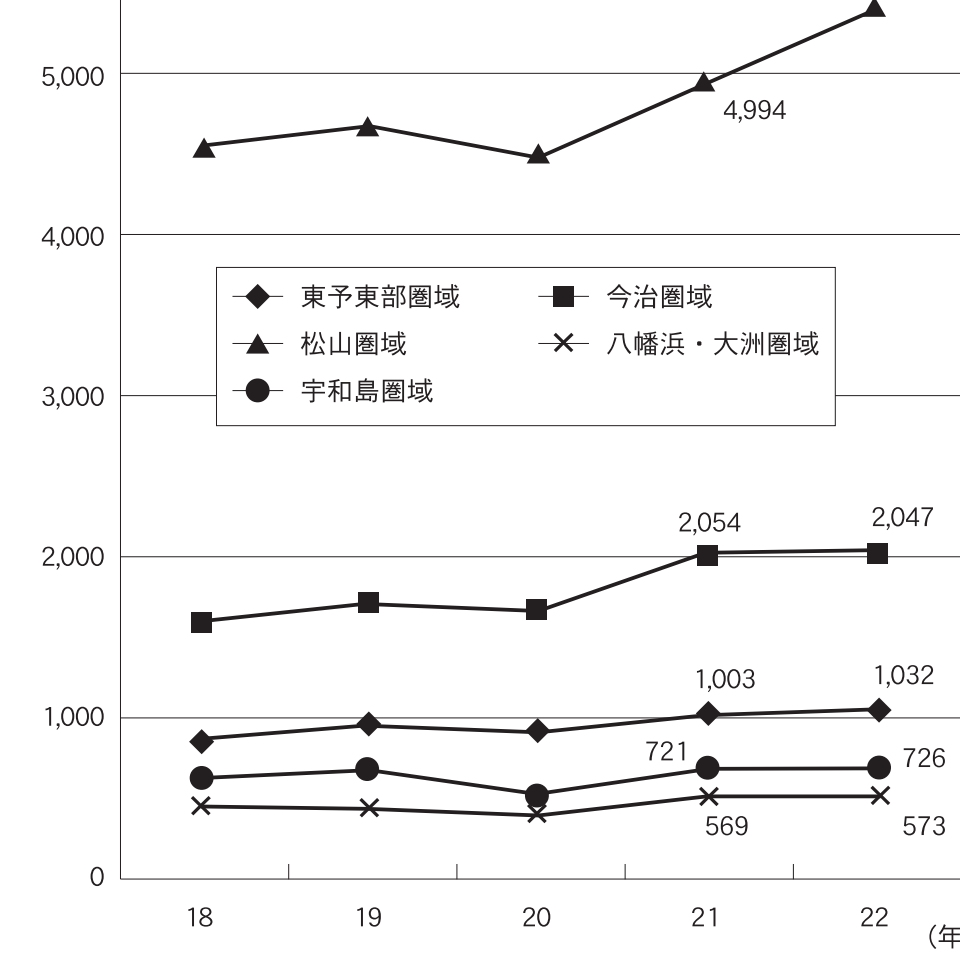
県外観光客の推移



県内観光客の推移(圏域別)



県外観光客の推移(圏域別)



ドラマ効果と高速道値下げで県外客が大幅増

調査データ